



2022年7月13日

各 位

会 社 名 株式会社アイドマ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 三浦陽平
(コード番号：7373 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 阿部光良
(TEL. 03-5985-8290)

2022年8月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年7月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年10月15日に開示した2022年8月期（2021年9月1日～2022年8月31日）の業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2021年9月1日～2022年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,700	百万円 1,200	百万円 1,205	百万円 740	48円75銭
今回修正予想(B)	6,140	1,550	1,580	1,000	65円88銭
増減額(B-A)	440	350	375	260	—
増減率(%)	7.7%	29.2%	31.1%	35.1%	—
(参考) 前期実績 (2021年8月期)	3,716	829	817	480	36円21銭

(注) 前回発表予想及び今回修正予想の「1株当たり当期純利益」は、新株予約権の行使による発行済株式の増加を加味しております。

また、当社は、2021年1月21日付で普通株式1株につき30株の割合及び2021年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2021年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

当社グループは、労働人口減少という社会課題に対し、企業および潜在的な働き手の双方が抱える課題解決に繋がるクラウドワーカーを活用した営業支援、人材支援を主としたワーク・イノベーション事業を展開しております。

在宅ワークが定着化した環境下において、主力の「営業支援」、「人材支援」サービスが多くの中小、中堅企業からご発注いただいた結果、第3四半期連結累計期間における売上高は4,322百

万円（前年同期比 67.2 増）と高い成長を続けています。

受注増加に対し、更なる積極的なクラウドワーカー活用、正社員の人員採用を進める一方で、生産性向上により販管費比率は低下し、第 3 四半期連結累計期間の経常利益は 1,505 百万円（前年同期比 110.9%増）となりました。また、その他各段階の利益の進捗率についても 2021 年 10 月 15 日時点の業績予想比で 100%強となり、達成がほぼ確実な状況となっております。

以上の状況により、第 4 四半期の業績見通しを加算し、当第 4 四半期における来期以降の中長期成長に向けた投資増を勘案しても、前回発表の通期業績予想を上回る見込みであることから、上記の通り通期業績予想を上方修正しました。なお、連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症の影響が 2022 年 8 月期末までは続くとの前提を置き作成しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上